

熊本県

フットワーク・ネットワーク・チームワーク
がまだす熊本！！

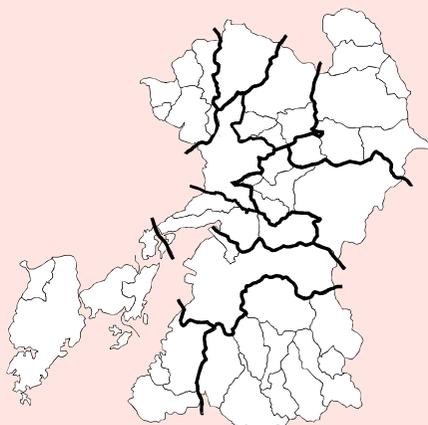
熊本県では、精神障がい者の・地域移行推進のために・・・

- ・フットワーク（地域に足を運んで）
- ・ネットワーク（顔の見える関係を作って）
- ・チームワーク（力を合わせて）を合言葉に

当事者が地域で生活しやすい環境づくりに取り組んでいます。

1 熊本県の基礎情報

熊本県



取組内容

【人材育成の取り組み】

- 精神障害者地域移行プレ研修会
- 精神障がい者地域移行支援研修会

【精神障害者の地域移行のこれまでの取り組み】

- 精神障がい者地域移行支援特別対策事業
- 地域移行支援アドバイザー配置事業
- 高齢入院者地域移行支援事業

基本情報

圏域数（H28年4月1日）	11カ所
人口（H28年4月1日）	1,779,754人
精神科病院の数（H28年4月1日）	46病院
精神科病床数（H28年3月31日）	8,880床
入院精神障害者数 （H26年6月30日） ※630調査より	3か月未満：1,440人（18.1%）
	3か月以上1年未満：1,243人（15.6%）
	1年以上：5,274人（66.3%）
退院率（H26年6月30日） ※630調査より	入院後3か月時点：56%
	入院後1年時点：87%
相談支援事業所数 （H27年4月1日）	一般相談事業所数：56
	特定相談事業所数：134
障害福祉サービスの利用状況 （H26年度延べ数）	地域移行支援サービス：12人
	地域定着支援サービス：76人
保健所（H28年4月1日）	11カ所
（自立支援）協議会 （H27年3月末）	（人材育成について議論）：研修企画部会 （活動頻度）：6～8回/年
	（精神障害者の地域移行について議論）： （活動頻度）：1回/年
精神保健福祉審議会	不定期開催、委員数20人以内

2-2 精神障害者の地域移行推進のための取組経緯

【H24～H26年】

入院中の精神障がい者

【高齢入院患者
地域支援事業】

概ね60歳以上で主診断名が統合失調症の入院患者の退院に向けた意欲喚起を行う事業

相談

助言

【障害者総合支援法に基づく
個別給付(地域移行支援)】

住居の確保や新生活の準備等、退院に向けた支援を行う。市町村に申請を行う必要がある。

相談

助言

退院

【障害者総合支援法に基づく
個別給付(地域定着支援)】

単身生活障がい者や家族等による緊急時の支援が見込まれない者に対して、常時の連絡体制の確保等を行う。

地域移行支援アドバイザー

【業務】

地域移行支援を行う者からの相談を受け、助言を行う。

※基本的に電話による相談

【配置人数】

- ・熊本県: 2名
- ・熊本市3名

【H27年度】

事業廃止

~~高齢入院患者
地域支援事業~~

~~地域移行支援
アドバイザー事業~~

H25年度から実施の
研修会を充実するとして

精神障がい者
地域移行支援研修会

人材育成に着目

プレ研修会と本研修会
を実施

3-1 精神障害者の地域移行推進のための取組概要

～H23	H24	H25	H26	H27
精神障がい者地域移行支援研修会				
		<p>【内容】 講義（地域移行支援の現状等）</p> <p>【対象】 精神科病院、相談支援事業所、行政職員</p> <p>【参加者】 約100名</p>	<p>【内容】 講義（地域移行支援にかかる制度と施策）、実践報告、グループワーク</p> <p>【対象】 精神科病院、相談支援事業所、行政職員</p> <p>【参加者】 約130名</p>	<p>【内容】 講義（本県のこれまでの取組と現状）、実践報告、グループワーク ※ プレ研修としてファシリテーター養成研修会を実施。</p> <p>【対象】 精神科病院、相談支援事業所、行政職員</p> <p>【参加者】 約130名</p>

※ 実施主体：熊本県（熊本県精神科協会に委託して実施。）

※ 研修会の企画にあたっては、精神科病院や相談支援事業所のPSW・看護師、精神科協会事務局、熊本市、熊本県で企画委員会を設置し、検討を行っている。

4 精神障害者の地域移行推進における強みと課題

特徴(強み)

1. 地域で活躍する人々を育成
2. 官民協働での施策の推進
3. 関係者同士の顔のみえる関係性

課題

1. 各圏域の取り組みの差(研修に不参加の関係機関等への働きかけ)
⇒研修の出席者がいる圏域を中心に活動中。
フォロー研修会を実施し参加促進。各圏域のモチベーションアップ又は維持を図る。
2. 各関係者の所属長等への理解
⇒現場の意見等を所属長等に伝えていくことで、地域移行支援をより促進させる。
3. 自立支援協議会等における地域移行支援の部会の設定
⇒熊本市以外の地域では地域移行支援に特化した部会等がないため、今後設置に向けて勉強会を開催。

5 精神障害者の地域移行推進のための本年度のスケジュール

今年度の目標

1. 昨年度研修会のフォロー
2. 各圏域で核となる人材の育成

次期(月)	実施内容	担当
H28.3.14	○H27熊本県自立支援協議会 ⇒地域移行支援部会設置に向けて勉強会を開催 することに	熊本県
当初の予定		
H28.4.26	○H28年度第1回企画運営委員会 ⇒熊本地震で延期	<研修会企画運営委員> 官民協働チームとして編成 ・精神保健福祉士 ・看護師 ・熊本県精神科協会職員 ・熊本市 ・熊本県
実施検討中	○(企画運営委員会) ○プレ研修会 ○(企画運営委員会) ○H28年度研修会 ○H28年度熊本県自立支援協議会	

